

2015-B

拠出金・基金の
名称

国際再生可能エネルギー機関拠出金

種 別

イヤーマーク ノン・イヤーマーク

【拠出先の国際機関名】国際再生可能エネルギー機関 (IRENA)

【所管官庁担当局課・室名】農林水産省 大臣官房 国際部 海外投資・協力グループ

【当該任意拠出金の目的・用途等】

食料供給と両立する持続可能なバイオマス利活用システムがIRENAが推奨する途上国等の能力開発に導入されることを目指し、その推進のため各国におけるバイオマスの潜在量及び各種技術のコスト分析の調査・分析等を実施。

【最近3年間の我が国支払額及びODA率】

単 位	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千米ドル)	外貨2 (千)	レ ー ト	ODA率 (%)
平成27年度	22,827	208	-	1米ドル = 110円	0
平成26年度	22,366	231	-	1米ドル = 97円	0
平成25年度	4,901	60	-	1米ドル = 82円	0

【当該任意拠出金等の意義、成果等に関する我が国としての評価】

IRENAは、現在、2030年に向けた再生可能エネルギーの割合を倍増させる目標の道行きを詳しく分析している中で、我が国は食料供給と両立するバイオマスの推進を主張しており、当該任意拠出金を通じて、IRENAの目標を達成するための重要な調査・分析等を支援する意義は大きい。また、我が国は、IRENA理事国として、総会・理事会への積極的な関与やIRENA幹部職員との意見交換を通じ、我が国の拠出目的がその運営に十分反映されるよう努めており、IRENAの理事会等の報告書の中でもバイオエネルギーの普及と食料安全保障や環境保全を両立することの重要性が明確にされるなど、我が国の拠出金等による成果と評価できる。